

九大山岳会 K2・バルトロ氷河トレッキング 25日間

	月日(曜)	発着地名	時刻	交通	摘要	宿泊
01	8/19 金	東京(成田) 発 イスラマバード 着	14:00 21:05	PK853	午後、東京(成田)発。ツアーリーダーとともに、パキスタン航空にて、空路、北京経由でイスラマバードへ。 (機)	ホテル
02	8/20 土	イスラマバード滞在			終日、イスラマバードでトレッキングの公的手続きをします(次頁の注参照)。 (朝・昼・夕)	ホテル
03	8/21 日	イスラマバード 発 スカルド 着 または ベシヤム 着	08:00 09:00 夜	PK451 または 専用車	天候等に大きく左右されるスカルドへの山岳飛行便を試みます。(次頁の注参照) 飛べない場合は専用車でベシヤムへ。 (朝・昼・夕)	ロッジ
04	8/22 月	スカルド滞在または ベシヤム 発 スカルド 着	朝 夕刻	専用車 約 8時間	前日スカルド泊の場合は、スカルド滞在。 前日ベシヤム泊の場合は専用車でスカルドへ。 (朝・昼・夕)	ロッジ
05	8/23 火	スカルド 発 アスコーレ 着	朝 午後	ジープ 約 8時間	ジープでシガール川からブラルド川沿いの断崖の道をダッソーを経てアスコーレ(3,000m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
06	8/24 水	アスコーレ 発 ジョラ 着	朝 夕刻	徒歩約 8時間	ビアファ氷河末端のガラ場を横切り、デュモルド川に沿ってジョラ(3,000)へ。 (朝・昼・夕)	テント
07	8/25 木	ジョラ 発 バルディマル 着	朝 午後	徒歩約 5時間	デュモルド川を渡り、ブラルド川へ戻りバルディマル(3,100m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
08	8/26 金	バルディマル 発 パイユ 着	朝 午後	徒歩約 5時間	ブラルド川右岸を進み、バルトロ氷河の舌端に面するパイユ(約3,450m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
09	8/27 土	パイユ 滞在			パイユ滞在。ポーター休養日。 (朝・昼・夕)	テント
10	8/28 日	パイユ 発 コブルツェ 着	朝 午後	徒歩約 8時間	バルトロ氷河末端のガラ場を横切り、リリゴ谷出合のコブルツェ(3,930m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
11	8/29 月	コブルツェ 発 ウルドカス 着	朝 午後	徒歩約 7時間	緑のある最奥の地、ウルドカス(約4,050m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
12	8/30 火	ウルドカス 発 ゴレ2 着	朝 午後	徒歩約 7時間	雄大なパノラマの中、バルトロ氷河上をゴレ2(約4,400m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
13	8/31 水	ゴレ2 発 コンコルディア 着	朝 午後	徒歩約 4時間	360度の大大パノラマがひらけるバルトロ氷河の中心地コンコルディア(4,650m)へ。 (朝・昼・夕)	テント
14	9/01 木	コンコルディア滞在			コンコルディア滞在。高所順応日。(体調のよい方はブロードピークBC手前方面往復など)。 (朝・昼・夕)	テント

九大山岳会 K2・バルトロ氷河トレッキング25日間

	月日(曜)	発着地名	時刻	交通	摘要	宿泊
15	9/02 金	トレッキング予備日			トレッキング予備日。 (朝・昼・夕)	テント
16	9/03 土	コンコルディア→		徒歩	往路をアスコレへ戻ります。 (朝・昼・夕)	テント
17	9/04 日	アスコレ				
18	9/05 月					
19	9/06 火					
20	9/07 水					
21	9/08 木	アスコレ 発 スカルド 着	朝 夕刻	ジープ 8時間	ジープでスカルドへ戻ります。 (朝・昼・夕)	ロッジ
22	9/09 金	スカルド 発 イスラマバード 着 または チラス 着	11:20 12:20	PK452 または 専用車	天候等に大きく左右される山岳飛行便でイスラマバードへ。(飛べなかった場合は専用車で、途中チラス泊の2日行程でイスラマバードへ。) (朝・昼・夕)	ホテル または ロッジ
23	9/10 土	イスラマバード滞在 または チラス 発 イスラマバード 着	午前 午後	専用車	イスラマバード滞在。終日自由行動。(前日、チラス泊の場合は、陸路にてイスラマバードへ。) (朝・昼・夕)	ホテル
24	9/11 日	イスラマバード 発	22:35	PK852	夜の出発までイスラマバード滞在、自由行動。 夜、空港へ移動。パキスタン航空にて、空路、帰国の途へ。 (朝・昼・夕)	機中泊
25	9/12 月	東京(成田) 着	12:40		昼、東京(成田)着。 (機)	

※航空機の都合や、道路状況、天候等の現地事情、参加者の体調などにより日程は変更されることがあります。

注1) 政府のトレッキング規則によりバルトロ氷河方面など入域制限地域へ入る外国人は、全員出発前にイスラマバードの政府機関でブリーフィング(説明・確認)を受けることが義務付けられています。

注2) イスラマバード～スカルド間の飛行便はナンガパルバットを初めカラコルムの山々の間を飛ぶ山岳飛行便です。悪天候などの気象状況または予約状況などにより飛べない場合があります。飛べない場合には、専用車で、途中ベシヤム/チラスのホテル泊の1泊2日(または2.5日)が標準の行程です。また、経由地のベシヤム/チラスのロッジは、収容力が非常に限られるため、チャタール高原やアボッタバードなど経路上の他の町のロッジに変更される場合があります。)

注3) カラコルム山中のジープ道は川沿いの断崖につけられた険しい道で、降雨時にはしばしば土砂崩れのた一不通になることがあり、この区間の一部を徒歩で行く場合もあります。その場合、トレッキング日程を必要に応じて一部調整します。